

旭区における「大阪市版ネウボラ」の実施について

ネウボラとは フィンランド語で「相談・アドバイスの場所」を意味する言葉です。
旭区では、妊娠中から子育て期までの切れ目のない支援体制として「大阪市版ネウボラ」を実施します。

大阪市版ネウボラ（旭区）

現状の困りごと

どこに相談したらいいのかな…？

すべての子育て家族にとって、安心して気軽に相談できる場をめざします

支援

顔の見える関係
相談



母子健康手帳
交付時面接
ハローベビー教室
プレママサロン

出生連絡票提出
新生児訪問
赤ちゃん広場

乳幼児健診
(3か月児
1歳6か月児
3歳児)

妊娠 出産 子育て

子育てサークル

子ども・子育てプラザ

関係医療機関

子育て支援機関

など

地区担当保健師



専門機関につなぐ

子育て支援室

旭区保健福祉センター

地区担当保健師との信頼関係の強化

- ・イラスト付きの地区担当表で担当保健師を周知
- ・担当保健師による母子健康手帳交付時面談予約を実施
- ・不安や悩みを抱えるご家庭には、継続支援を実施 など

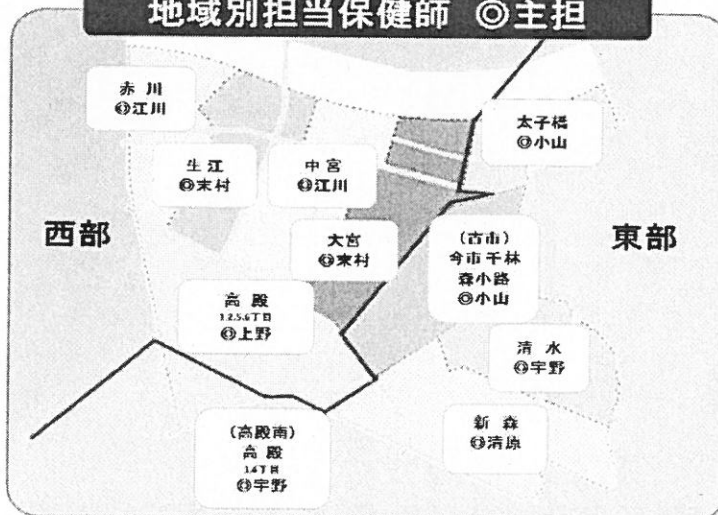
子育て家族支援の充実

- ・「パパと子手帳」等でパパの育児参加を応援
- ・「ハローベビー教室」「プレママサロン」に両親参加を案内
- ・「プレママサロン」は土曜日も開催、パパ向けメニュー充実 など

専門機関につながる相談しやすい窓口を知ってもらうことで安心して子育て

あなたの地域の保健師は…（～2020. 3月末）

地域別担当保健師 ◎主担



旭区では複数で地域を担当しています。
それぞれの地区を、主担が中心にグループで協力して対応します。

ぜひ、お気軽に
ご相談ください。



(西部地域担当)

江川 末村 上野



(東部地域担当)

小山 清原 宇野



旭区保健福祉センター
(旭区役所 2階24番窓口)

TEL 06-6957-9968